

えがおさんさん

笑顔 燦 燦



八代小学校だより



現地に学ぶ！本物に学ぶ！



体感



コロナ禍のもと、オンラインでの学びやバーチャルでの体験がにわかに注目を浴びできました。しかし、実際に自分の目で見て、現地にくらす人々の生の声を聞き、その場の雰囲気に触れる体験は、代用のきかない貴重な学びであると思います。八代小学校でも、現地での学びや本物に出会う学習を大切に取り組んでいます。

6年生修学旅行

小学校時代の一番の思い出に修学旅行を思い起こす人も多いと思います。

八代小の6年生は、11月8日、9日の二日間、長崎への修学旅行を実施しました。フェリーで長崎に渡った1日目は、平和公園での平和集会、グループ毎に「さるくガイド」の説明を受けながらの



フィールドワーク、原爆資料館での見学など、戦争の悲劇と平和の尊さについて学びました。2日目は、楽しみにしていたハウステンボスを精一杯満喫しました。この2日間の体験は、6年生にとってかけがえない貴重な学びとなってくれたように思います。

見学旅行・町たんけん

1, 2年生は、生活科の学習の一環で学校外へ「町たんけん」に出かけました。日頃見慣れているつもりの中八代小学校区ですが、子供たちは新たな発見を次々としていたようです。



発見



「社会見学旅行」で貸し切りバスの現地学習を実施したのは3, 4年生。3年生は、青果市場で競りの様子を見学したり、妙見宮で亀蛇(がめ)の中に入る体験をしたりしました。4年生は、社会の学習の総まとめとして、石匠館、通潤橋、熊本城を見学しました。教科書での学びを自分の目と耳でしっかり確かめました。



郷土学習

感動

伝統文化・芸能鑑賞会として、地元八代に伝わる「獅子舞」を全校で鑑賞しました。

間近で見る獅子の迫力とその優美な姿に、子供たちは真剣に見入っていました。

本校の6年生の島田君、澤君は、それぞれ今年で「舞い上がり」と「たたき納め」で、獅子舞を卒業するそうです。



実感

12月には5年生の集団宿泊教室も予定されています。子供たちが、体験から何を学び取ってくれるのか楽しみです。